

令和4年度



加古川市立
上荘小学校

学びの あしあと



1年生
秋まつり

秋みつけで
ひろったものを
つかって おまつりを
したよ。



コンビニの
ひみつがしに
せん入！

2年生
町たんけん



どうしたら
火が大きく
なるのかな・・・？

5年生
自然学校

たての列をそろえて
うえるんだね。
思うように動けず
大変・・・

3年生
田植え



4年生
校外学習

ん・・・
思ったより
難しいな。



6年生
節分集会

自分たちで
全校生に向けて
企画したイベント
です！



「できる学力」から「わかる学力」へ

日本の子どもたちの自己肯定感が先進諸外国に比べて低いと言われてきて久しくなります。この解決のための方途の一つである、協同的探究学習を用いた授業改善を市では推進してきました。本校もこの指導法を中心に据えて、校内研究を進めています。また、ふるさと上荘地域を実感できるような体験活動も学習の中に積極的に取り入れています。「できる学力」だけを求めるのではなく、学力差を乗り越えてみな「わかる」喜びを分かち合える授業、そして子どもたちの生き生きと学ぶ姿を求めて、研究授業や研修会に取り組みました。ここにその実践の一端を紹介させていただきます。道半ばですが、一人一人の先生方の真摯な取り組みによって、子どもたちの思考力や判断力、表現力は育ってきています。今後も子どもたちが自ら考え、仲間と切磋琢磨しながら力をつけていくことを願っています。

加古川市立上荘小学校 校長 須藤 長之輔

令和4年度 上荘小学校の取組

加古川市立上荘小学校

学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましい 上荘っ子

めざす児童像

○よく考え自ら学ぶ子 ○互いに助け合い、心豊かな子 ○心身ともに強くとくましい子

実践目標

○自ら学ぶ力と一人一人の確かな学力の育成



授業研究

協同的探究学習を核とした
学習指導の充実

GIGA スクール構想のもと、
ICT を活用した学習活動の充実



プログラミング学習

○豊かな人間性と確かな実践力を育む道徳・人権教育の充実



オンラインによる家庭教育大学

自他の命や人権を尊び、自己
肯定感を育む人権教育の充実



人権参観



インターネットトラブル防止講座



○たくましい心身の育成と健康・安全教育の推進



朝のかけ足



おなかげんき教室



いのちの授業

○特別支援教育の充実



加古川養護学校と交流会



○地域とともにある学校づくりの推進



稲作体験

ため池学習



冬のお楽しみ集会(とんど)



両荘美術展

くすのき祭り



一人一人が活かされる学級指導
の充実と特別活動の推進



令和4年度「ため池」ふるさと教育プログラム事業 「つながれ!広がれ!ふるさとの輪～上荘町じまん～」

加古川市立上荘小学校



上荘小学校の教育

上荘小学校では、加古川市で推進されている協同探究学習を軸に、「考えを伝え、互いに深め合う上荘っ子をめざして」をテーマとして、日々学習に取り組んでいます。教職員一同、体験活動を通して得られる実感を伴った学習、1人1台端末のクロームブックを活用した学習を積み重ね、子どもたちみんなが楽しく学べる学校になるよう授業研究を行っています。

1年生 国語【やくそく なりきり音読発表会をしよう】

指導にあたっては、「なりきり音読発表会」を行うことを最終目標に、登場人物の気持ちを想像しながら練習を重ねました。クロームブックで読んでいる様子を撮影することで、自分の読み方を客観的に見つめ、工夫を重ねたり、友だち同士でアドバイスし合ったりして、より工夫した音読をすることができました。



2年生 国語【主語と述語に気をつけよう】

「お手紙」を題材にして、2人の会話文を例に使いながら、「誰が」などの主語には直線、「どうする」などの述語には波線をひき、違いが分かるように学習を進めました。

漢字の広場に出てくる絵を見童に掲示し、主語と述語を用いて自由に文章を作り、どんな文章が完成したか友達と紹介しました。



3年生 国語【山小屋で三日間すごすなら】

子どもたちがわくわくするような話題を設定し、「考えを広げる話し合い」と「考えをまとめる話し合い」を通して、話し合いの技能を習得していくことをねらいとしました。より多くの人が納得できるような話し合いをすることや、結論を出すことの難しさを経験した児童は、目的や進め方を共有して話し合うことの大切さを学ぶことができました。



4年生 国語【プラタナスの木】

一人一人が自分の考えをしっかりと持てるような導入問題を考えることを意識しました。また掲示物にもこだわり、学習の中ではこれまでの学習をまとめた掲示を見ながら、普段書くことが苦手な子も含め、全員が自分の考えをもち、表現することができました。最後には、Google スライドを使って学んだことを各々がまとめました。



5年生 体育【大きな台上前転をしよう】

器械運動に必要な腕支持感覚、逆さ感覚、回転感覚などをサーキットとして1年間準備運動として取り入れました。本時では、足を伸ばした大きな台上前転をするために、何を意識し、どこに筋肉に力を入れたら足が伸びるのかグループの子と話し合いながら学習を進めました。その際、クロームブックの動画機能を使って、お互いの動きをチェックしました。



6年生 理科【水よう液の性質】

単元全体を通して、スライド機能を用いてフローチャート図作成をし、思考の可視化を図りました。水よう液を特定する方法を考え、協同探究しました。「なぜトイレ用の洗剤は、酸性のことが多いのか。」など身の回りにある液体の液性（酸性・中性・アルカリ性）についても興味をもてるように、身近な洗剤の成分表などを提示しました。



けやきやまびこ学級 図工【ねんどでアニメを作ろう】

アニメ作成アプリ「KOMAKOMA×日文」を活用しました。まず、油粘土をこね、ひねり出すなどして人形を作りました。そのうち1体をラジオ体操の1つの動きをするようにみんなで少しずつ動かし、アプリの操作練習をしました。次に2人組でキャッチボールやじゃんけんなどの表したい動きを決めました。そしてその動きを体でしてみた後、粘土を少しずつ動かして

アプリで撮影し、保存して、できた作品を鑑賞しました。



けやきやまびこ学級 国語【ことばでみちあんない】

絵地図を用いて待ち合わせ場所を決め、その目的地までの案内を交代して体験しました。相手が到着するために、道順にそって順々に伝えることができたか、目印や曲がり角などのポイントを伝えることができたかなどを確認しました。話をするときには、相手の反応を意識することも大切だと感じました。



けやきやまびこ学級 家庭科【まかせてね、今日の食事】

スプレッドシートを活用して、休日の食事の栄養バランスチェックを行い、その結果をもとに、自分の栄養を補う「マイみそ玉」の具を考えました。ジャムボードで意見交換をした後、友達のアイデアも参考にしながら、具に入れる物を最終決定しました。

学校で作ったマイみそ玉を取り入れた1食の献立を考え、それぞれの家庭で調理・試食しました。



3年生 算数「一万をこえる数」

一万から一億まで、ふだんの生活ではあまり接することのない大きな数の単位だったため、できるだけ身近な事例を題材にして学習しました。山梨県や埼玉県、東京都の人口を読む活動を通して、大きな数を読んだり数字で書いたりできるようになりました。1人1台端末のクロームブックを活用し、みんなの考えを互いに見合いながら学習できました。



5年生 音楽「和音に合わせてせんりつをつくろう」

I IV V I の和音に合わせてオリジナルの旋律を作りました。クロームブックから流れる和音に合わせてミニキーボードを使い、和音に合う音にするにはどうしたら良いかを考えました。和音の構成音を使ったり、「通り道の音」（経過音）や「寄り道の音」（刺繍音）も取り入れて、自分の思いに合わせて素敵な旋律をつくることができました。



両荘みらい学園にむけて



朝のあいさつミート

平荘小学校の友達と一緒に、あいさつ運動をしました。テレビ越しに、「おはようございます!」

みらい学園で同級生となる、平荘小学校の友達とオンラインで交流しました。

未来の同級生との交流



花*花さんとの交流



両荘みらい学園の校歌を作詞・作曲してくださる花*花さんに、みらい学園に対する願いを伝えました。

協同的探究学習を軸に、これまでの「リアル」な体験とクロームブックを文房具に「デジタル」を最適に組み合わせ、「書く活動」を通して思考力、判断力、表現力を培う実践研究を進めてまいりました。これからも子どもが主人公で、全ての子どもたちの可能性を引き出せるように、柔軟な発想と工夫を取り入れた授業改善に取り組んでいきます。まだまだ研究途上ですが、学びが持続できるように、今後もより一層研究を深め、教職員一同邁進し、次につなげていきたいと思ひます。